

①家庭教育について

本市では、子どもにとって親はどうあるべきかを考え、子どもとともに親として成長する楽しさなどについて学ぶことを「親学」と位置づけ、「親学」関連事業を展開しています。今回の調査では、市民の皆さまに、家庭教育に対する考え方などをおたずねし、今後の事業運営の参考とさせていただきます。

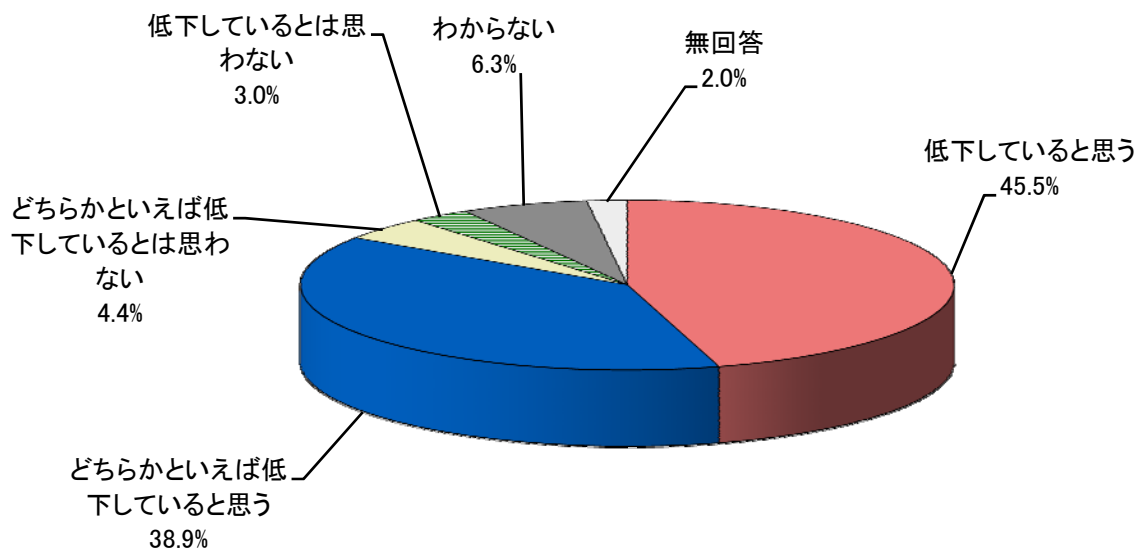
※このアンケートでの「家庭の教育力」とは、家庭において親または保護者が、子どもに豊かな情報や基本的な生活習慣、他人に対する思いやり、善悪の判断などの基本的倫理観、社会的マナー、自制心や自立心などを身につけさせるために行う教育力をいいます。

※各図表の「N」は、回答者総数を表しています。

問1 あなたは、社会全体では家庭の教育力が低下していると思いますか。

(○は1つだけ)

N = 908

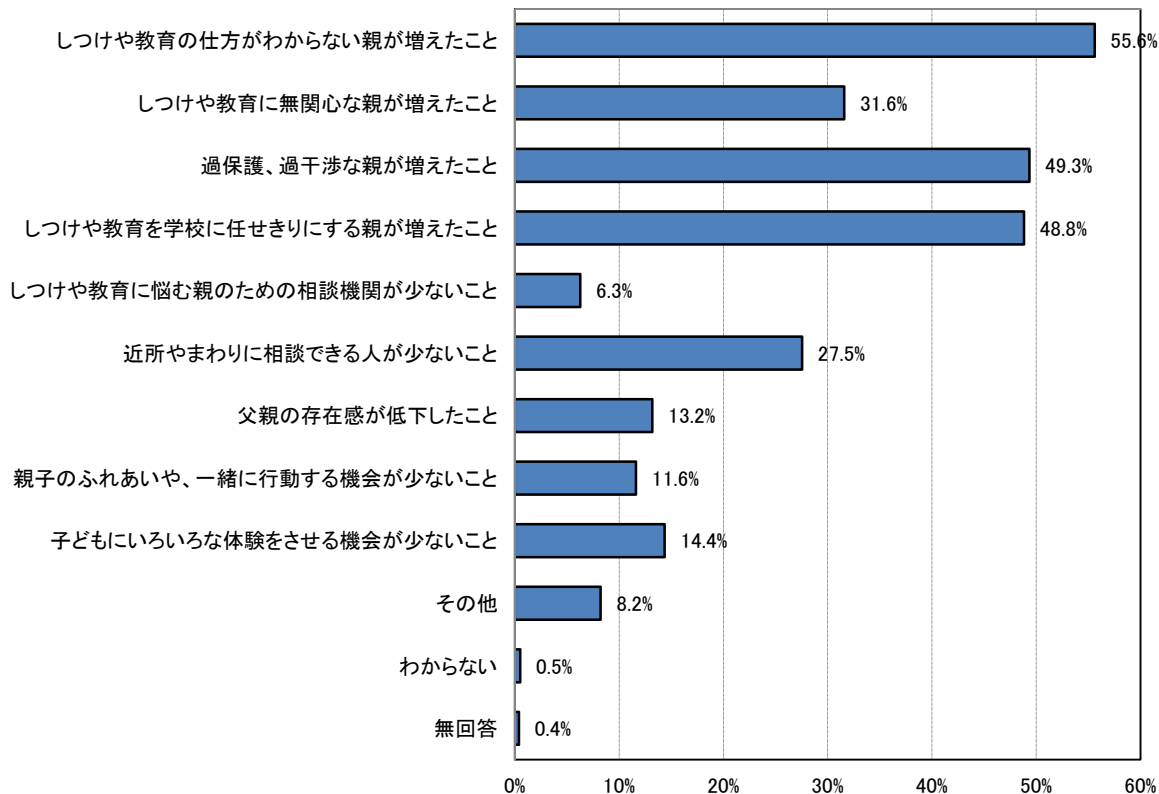


《問1で1～2と答えた方（家庭の教育力が低下していると思う方）におたずねします。》

問2 あなたは、家庭の教育力の低下はどのようなことが原因だと思いますか。

（○は1つだけ）

N = 766

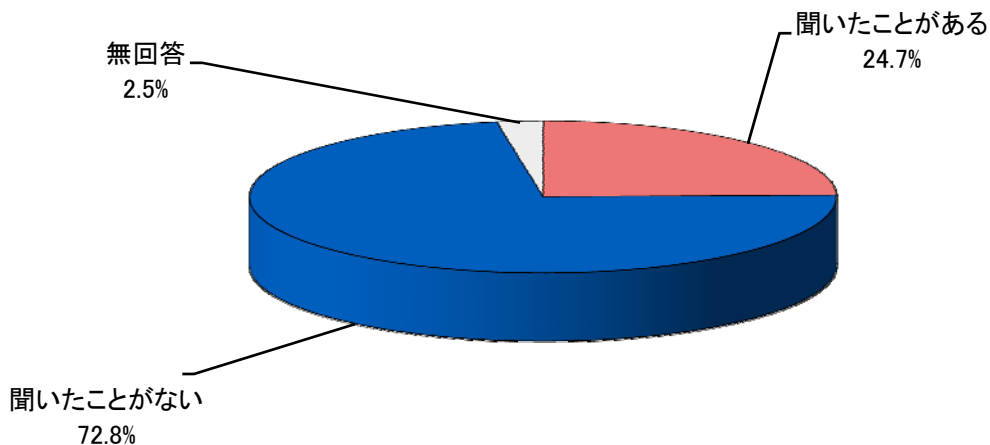


《すべての方におたずねします。》

問3 あなたは、本市が提唱している「親学」という言葉を聞いたことがありますか。

（○はいくつでも）

N = 908

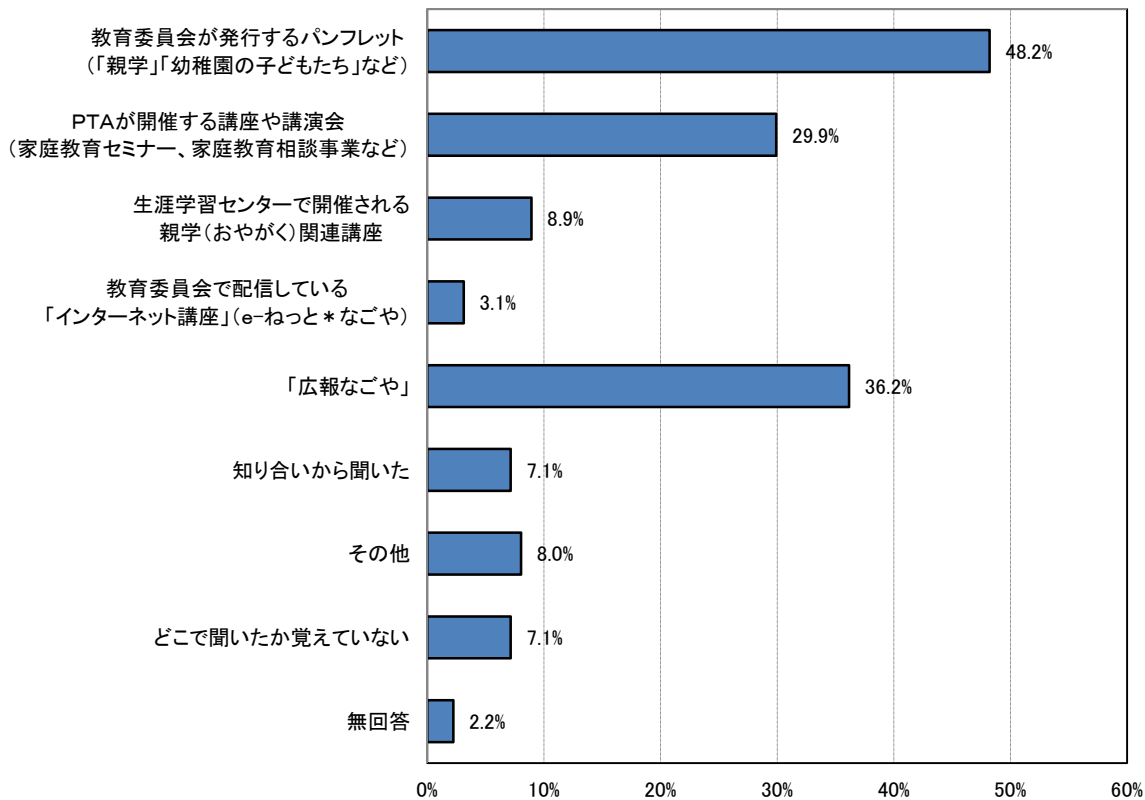


《問3で1と答えた方（「親学」という言葉を聞いたことがある方）におたずねします。》

問4 あなたは、どこで「親学」という言葉を知りましたか。

（〇はいくつでも）

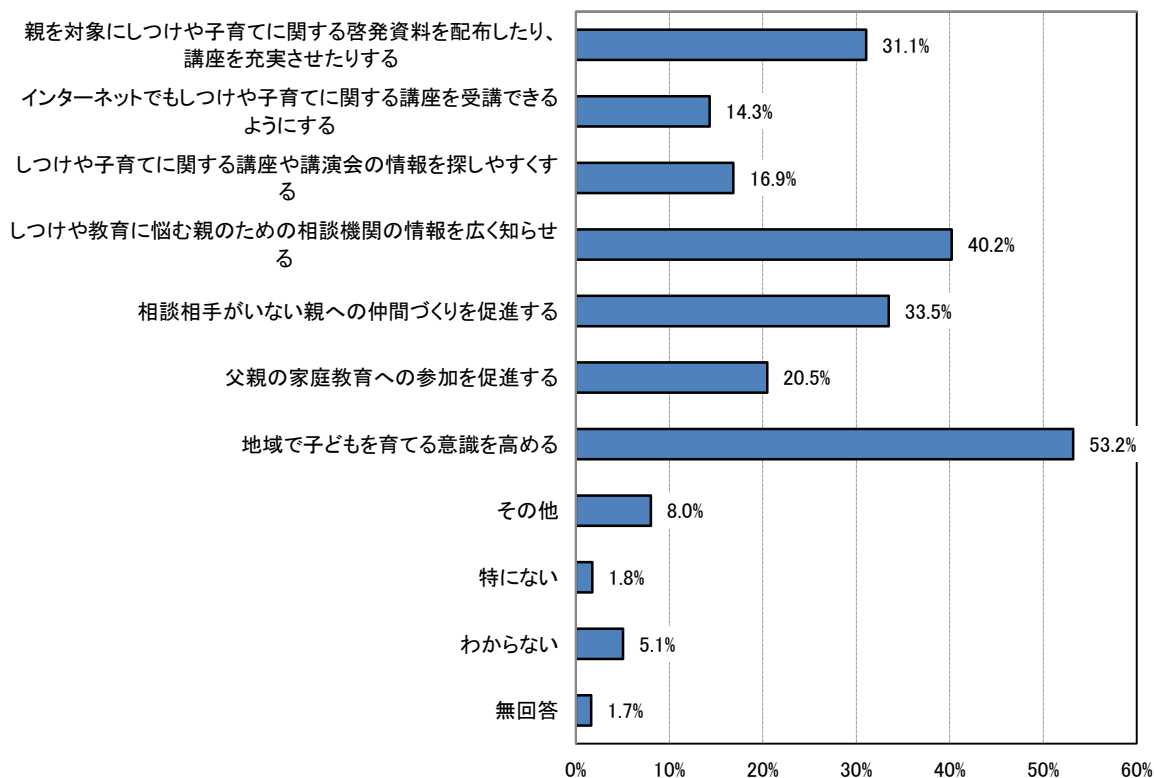
N = 224



《すべての方におたずねします。》

問5 あなたは、家庭の教育力を向上させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

N = 908



本市教育委員会では、「親学」の一環として、地域や学校であいさつを通して、地域の大人と子どものつながりを深める活動を進めています。

問6 あなたのお住まいの地域では、子どもの登校時等にあいさつが交わされていると思いますか。(〇は1つだけ)

N = 908

